被災家屋等の解体及び撤去に係る費用償還申請書

年 月 日

(あて先) 浜松市長

私は、令和5年6月2日豪雨による災害により損壊した下記の被災家屋等について、生活環境保全上の支障が生じたため、自らの費用負担で既に解体及び撤去しました。つきましては、当該被災家屋等の解体及び撤去に要した費用について、浜松市長に償還していただきますように関係書類を添えて申請します。

1 申請者(費用負担者)

	I H	111 (貝川貝)[21]							
申請者	- 1	住所	Ŧ						
		フリガナ 氏名							実印
		生年月日		年	月	目	電話		
申請代理人	青	住所	Ŧ						
	1	フリガナ 氏名					電話		
		申請者との関係	□配偶者	口子	口兄	弟姉妹	ロそ	の他()
連絡先		※申請内容等の連絡先	□申請者と同じ □申請代理人と同じ						
	各	住所	₸						
		フリガナ 氏名					電話		

2 被災家屋等の概要

所在地	□申請者住所と同じ □異なる 所在地 ()						
種類	□住宅 □倉庫・物置 □その他()						
り災証明書	□有(全壊)(証明書受付番号:) □無 ※						
現況	□既に倒壊していた □他の家屋等に物的被害を生じさせていた □建築物等について生活環境保全上の支障が生じていた (生じるおそれがあった) □その他 ()						
権利関係	(1) 共有者 □なし □あり(自分の外 名) (2) 区分所有 □なし □あり (3) 権利関係(賃借権、抵当権、根抵当権等) □なし □あり(内容・権利者) 解体撤去に関する権利者の同意 □なし □あり						
解体及び撤去 の状況	(1)契約日 年月日 (2)解体及び撤去開始日 年月日 (3)解体及び撤去終了日 年月日 (4)解体業者の連絡先事業者名所在地電話番号 下在地電話番号 (5)解体業者に支払った費用の総額 円						
備考							

[※]り災証明書が発行されていない場合は、市が被害状況の調査を行います。